

新潟市新津「育ちの森」令和3年度 事業計画

特定非営利活動法人ヒューマン・エイド二十二

事業の柱

- | | |
|--------------|---|
| 1. 交 流 | 1. あそびの広場 2. サロン |
| 2. 相 談 | 1. 予約相談 2. 電話相談 3. メール相談 |
| 3. 保 育 | 1. 一時預かり 2. 保育ルーム |
| 4. 講 座 | 1. 育児講座、他 |
| 5. 情報発信 | 1. ホームページ 2. 季刊情報誌発行 3. 月のたより
4. 子育て情報館内掲示 他 |
| 6. 子育てサークル支援 | 1. 運営に関する講座開催・相談対応
2. あそびの提供 |
| 7. 次世代育成 | 1. 中学生職場体験
2. 大学・専門学校実習研修、等 |
| 8. 地域との連携 | 1. 地域の人材活用（保育サポーター）
2. 地域行事との連携（お囃子）
3. ボランティア活動（手作りおもちゃ） |

1. 「交流」

1. あそびの広場 「親子が楽しんで遊べる場・交流できる場」

(1)開館日時 ・日、祝日、年末年始、土曜午後、館内メンテナンスを除く毎日

午前の部 9:00～12:00

午後の部 13:00～16:00

(2)場 所 ・プレイルーム

・サークルルーム1(部屋の貸出無しの場合・木製レール)

・サークルルーム2(部屋の貸出無しの場合ドールハウス・ブロック)

(3)利 用 料 ・半日を単位として、1家族100円とする。

(20回で2,000円のチケットを用意。使用期限は6カ月)

あそびの広場利用区分

	月	火	水	木	金	土
午前	ベビー	フリー	ベビー	フリー	フリー	フリー
午後	フリー	フリー	フリー	ベビー	ベビー	休み

・安全面を考慮し、ベビーの日、フリーの日を設けている。

・誕生月の子どもへ手形又は足形スタンプのカードサービスを実施。

・来館時シールを貼る「シールカード」を用意。

・サークルルーム 2 をセミナーで使用しない場合、サークルルーム 1 とつなげ、広いスペースになるよう有効活用。おもちゃを厳選し、ボールや動きの出るようなおもちゃは置かないよう配慮している。

季節のイベント・行事

4月 27,28 日	こどもの日	12月 21,22,23 日	森のクリスマス
6月 30 日 7月 1, 2 日	七夕	2月 1,2,3 日	節分
9月 16 日	交通安全教室	2月 25, 3月 1,2 日	雛祭り
10月 26,27,28 日	育ちの森ハロウィン	3月 15,23,24 日	ありがとうの会
11月 16 日	歯みがき指導		

※その他 避難訓練 7月 29 日・1月 27 日 防犯訓練 11月 25 日

・利用する親子で楽しめるあそびの提供をはじめとするデイリープログラム

フリー			
午 前		午 後	
9:00	受付開始	13:00	受付開始
11:00	絵本・スポットタイム (あそびの提供)	15:00	絵本・スポットタイム (あそびの提供)
11:40	おかたづけ 体操	15:40	おかたづけ 体操
12:00	お帰り	16:00	お帰り

ベビー			
午 前		午 後	
9:00	受付開始	13:00	受付開始
10:50	絵本・スポットタイム (あそびの提供)	14:50	絵本・スポットタイム (あそびの提供)
11:40	おかたづけ 体操	15:40	おかたづけ 体操
12:00	お帰り	16:00	お帰り

※上記のプログラムの他、学年別限定日のプログラムを年 3 回実施。

2. サロン (参加者同士の情報交換・交流)

- (1) テーマを決めスタッフがコーディネート役となり、気軽に交流や情報交換を行う。利用者のニーズに沿ったテーマで開催。
- (2) 内容に応じてゲストを招き、専門的な情報を提供。
- (3) 父親の育児参加を促すため、月 1 回「パパサロン」を設ける。スタッフがコーディネーターを務

め、パパ同士の情報交換の場を設定する。

2. 相談 「相談しやすい環境をつくり、信頼感を大切にして話を聴きます」

- (1)時 間 館内 9時～16時 電話9時～17時 メール 随時
他の利用者に気兼ねせず相談を受けられるように予約相談ができる。また、開館時間内であれば随時対応していく。電話、メールでの相談は随時対応。
- (2)場 所 あそびの広場で、あるいは個別相談を希望の場合は相談室等を使用し、本人の要望に沿った環境で対応する。
- (3)内 容 基本的には傾聴する。初期対応を行い、専門的な関わりが必要である場合はスタッフ間で協議し、妥当と思われる機関につなげ、連携して支援する。
- (4)料 金 無料とする。

3. 保育 「安心して子どもを預けることができる一時預かり、保育ルームの環境を整えます」

1.一時預かり

- (1)保育時間 支援センター開館日の9:00～16:00(土曜日は9:00～12:00)
- (2)受付時間 事前登録が必要。原則として前日正午までの予約制とする。
- (3)場 所 保育室
- (4)内 容 病気や通院、リフレッシュなど、一時的に保育ができない場合に子どもを保育する。
- (5)対 象 概ね4カ月以上の子どもを対象とし、定員は原則として10名とする。
- (6)保 育 料 1時間600円とする。
- (7)保 育 者 保育士有資格者または同等の資格を持つ職員

2.保育ルーム

- ・当センターが主催する講座が保護者対象の場合、その保護者の子どもを、開講時間のみ集団で保育する。
- ・保育ルーム 1名700円
- ・子ども2名につき、1名の保育者がついて保育する。
- ・センターのスタッフが2名入り、保育サポーターと共に保育する。

4. 講座 「子育ての情報交換や学び合いができ、つながりが持てる講座」

- (1)育児に必要な知識の提供や子どもとの関わりを学習する講座
トイレトレーニング、子育てハッピーセミナー、タッチケアセミナー他
- (2)交流・情報交換を主にする講座
きょうだいセミナー他
- (3)市民も気軽に参加できる講座
フォトブック、孫との遊び方セミナー、

5.情報発信 「情報発信の充実」

- (1)HPで、毎月の予定、イベント情報など育ちの森の情報を発信。携帯電話用に、毎日駐車場の

情報をアップする。

(2) 季刊情報誌「Cocokara(ここから)」を発行。(B5判、28ページ、4,000部)

年4回(4・7・10・1月)、育児情報を編集。ボランティアスタッフがイラスト・情報提供に関わり、作成。

新潟市内保育園・公民館・公共施設等を中心に配布。

(3) 毎月1回、行事・予定を掲載している支援センター便り「森のひろば」を発行する。(200部)

(4) 子育てに関わるチラシの設置。

(5) 図書コーナーにある育児書・雑誌、絵本の貸し出しをする。

(6) ハローワークの協力を得、求人情報を毎週掲示。

(7) エフエムにいつ(ラジオチャット)から育児情報を提供をする。(第1・3・4週 土曜日 10:00～10:30 放送)

6. 子育てサークル支援 「サークル運営のサポート」

(1) 子育てサークルの要望により、遊びの講師や保育サポーターの情報を提供する。

(2) 運営や人間関係、活動内容などの相談対応。

(3) サークルに出張し、手遊び・ふれあい遊びなどを提供。

7. 次世代育成 「次世代に向けた学びと経験の場」

(1) 中学生乳幼児ふれあい体験受け入れ

(2) 専門学校実習、研修

(3) 大学、専門学校の実習、子育て支援に関する講義を実施

8. 地域との連携 「子育てしやすいまちづくり」

地域の人材を子育て支援に

(1) 保育ルームの保育サポーターとして活動

※上記の保育サポーターのミーティングを年4回実施する。

(2) 手作り玩具ボランティア活動受け入れ

・手作りおもちゃやエプロンシアター、イベント用品の製作。

(3) 花壇花植えボランティア受け入れ

・花壇の花の植え込み作業

・草取り作業

(4) 学生ボランティア受け入れ。